

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 5 千葉国道管内移動性向上対策等検討F 3 業務
業 務 概 要	本業務は、最新のプローブデータ等を用いて千葉県内の主要渋滞箇所の現状分析を実施するとともに、交通需要の調整（TDM施策）の検討、ならびに移動性向上プロジェクト委員会の運営支援等を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 関東地方整備局 千葉国道事務所長 小島 昌希 千葉県千葉市稲毛区天台5-27-1
契 約 年 月 日	令和5年4月7日
契 約 業 者 名	R 5 千葉国道管内移動性向上対策等検討F 3 業務 計量計画研究所・東京建設コンサルタント・道路計画設計共同体
契 約 業 者 の 住 所	東京都新宿区市谷本村町2番9号
契 約 金 額	32,461,000円（税込み）
予 定 価 格	32,461,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定が行われた。 R 5 千葉国道管内移動性向上対策等検討F 3 業務 計量計画研究所・東京建設コンサルタント・道路計画設計共同体は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	千葉国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 （ 自 ）	令和5年4月8日
履 行 期 間 （ 至 ）	令和6年2月29日
備 考	

**備考**

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。